

2024 年 11 月 22 日

全ての子どもたちの参加を促すインクルーシブ合唱団
「ホワイトハンドコーラス NIPPON」が
高島屋史料館 TOKYO 主催イベントに初登場
2024 年 12 月 7 日 日本橋高島屋 S.C.本館 1 階正面ホールにて 2 回公演



2021 年 12 月東京芸術劇場「バッハ・コレギウム・ジャパン・クリスマス・スペシャル・コンサート

一般社団法人 El Sistema Connect (本社:東京都中央区)は、12 月 7 日に高島屋史料館 TOKYO 主催のイベントに参加いたします。日本橋高島屋 S.C.の本館 1 階正面ホールにて 2 回パフォーマンスを行い、『願い〜クリスマスの日こ』(作詞:小原孝氏/作曲:樹原涼子氏)などを披露。クリスマス前の高揚感を感じながら楽しんでいただける内容となります。

今回のイベント出演は、「ホワイトハンドコーラス NIPPON」の活動に深く共感して頂いたことから決定しました。当日合唱を披露するのは、小学生から高校生までの子どもたち(指揮者・ピアニストを除く)。総勢約 30 名で、声と手歌(手話による歌の表現)に分かれてパフォーマンスをいたします。

全ての方を巻き込めるインクルーシブコンサートの真髄を体感できる、貴重な機会となります。

【コンサート概要】

公演名:高島屋史料館 TOKYO 主催ホワイトハンドコーラス NIPPON コンサート ※2 回公演。各回 30 分同内容。無料。

日時:2024 年 12 月 7 日(土) ①14:00~14:30 ②15:30~16:00

場所:日本橋高島屋 S.C.本館 1 階正面ホール

定員:着席 20 名(立ち見の場合は自由にご覧いただけます)

出演:ホワイトハンドコーラス NIPPON メンバー約 30 名

※高島屋史料館 TOKYO とは、文化を学ぶことを目的に、日本橋高島屋 S.C.本館の 4 階、5 階にて美術品や百貨店資料の紹介、企画展、イベントなどを開催しています。



023 年 6 月新都市ホール「ともに生きるコンサート」

<ホワイトハンドコーラス NIPPON について>

すべての子どもに開かれた、ろう者、難聴、全盲、弱視、車いすユーザーなどの多様なメンバーが所属するインクルーシブな合唱団です。南米ベネズエラで始まった、誰もが平等に音楽教育を受けることができる音楽の社会活動「エルシステマ」の理念に共感して2019年に設立されました。障がいの有無や経済的な状況に関わらず、誰もが無料で参加し、学ぶことができます。2020年に、東京では東京芸術劇場との共同主催事業として、また京都では京都女子大学と連携協定を締結しました。手話の表現で歌う(手歌/しゅか)サイン隊と、声で歌う声隊がともに奏でる音楽は、可能性に溢れた未来世代の芸術創造です。2023年キッズデザイン賞受賞、2024年2月ウィーン(オーストリア)の財団が主宰するバリアフリーの国際賞『ゼロ・プロジェクト・アワード 2024』を受賞しました。<https://elsistemaconnect.or.jp/index.html>

ホームページ:<https://elsistemaconnect.or.jp/activity/whc-nippon/index.html>

公式 instagram:https://www.instagram.com/whcn_official/



<本件に関するお問い合わせ・ご取材のご連絡>

【報道関係者】 ホワイトハンドコーラス NIPPON 広報担当 大澤美保 press@elsistemaconnect.or.jp

【お客様・読者からのお問い合わせ】info@elsistemaconnect.or.jp